

## 分類結果(賢明な利活用検討部会)

資料7-3

利用	全体計画	安全対策
ワイズユース	全体的な計画の策定	安全対策
第2調節池湿地再生化の利用	協議会の主な目的を整理してからスタートして欲しい。(例)遊水地の利用者を増加したい	地域連携による安全対策
自然環境を生かした利用		関係者協力安全対策
年度における各自治体、民間団体のスケジュールを統一できる事務局(アクリさん)がまとめて公開してほしい		自転車、歩行者の区割の徹底
		緊急時の連絡先

連携・協力	ルール
湿地保全への各自治体の協力体制	利用ルール(マナー、モラル)
4県4市2町の緊密な連携(一体化)	環境に配慮した利用ルール
関係者の協力体制	遊水地利用のルール作り
自治体の連携強化(各市町村)	レクリエーション等の利用と野生生物保護に関するルールづくり
渡良瀬遊水地利用、活性化等の組織の統一化が望ましい。	自転車・各種スポーツの利用に関する基本的なルールづくり
渡良瀬遊水地の将来像を全体で話し合い共通認識をもつ	鳥類、植物、昆虫等の観察マナーの徹底

## 分類結果(遊水地保全・再生検討部会)

湿地保全再生	野生生物	治水・利水
湿地保全	多様な生物(動物、植物、魚類、昆虫類など)が生息できる多様な自然環境の促進(維持は勿論)	治水、利水
湿地の保全	動植物の保全活動	利水(水路拡大)
湿地環境の保全・再生の検討	生物多様性の保全	治水を守ることを第1とする
湿地の保全メンテナンス管理方法	希少種の保全	遊水地内掘削による治水容量の確保を早急に事業を進める事
掘削後の湿地の維持、管理	貴重植物の保存エリアの確保	思川上流の整備
遊水地内で行われている湿地再生事業から、その保全についての全体計画(第2調節池内)	野生生物保全のための立ち入り禁止区域の設定	思川堤防の強化
湿地再生をどう進めていくか(急を要する)	野生生物に課する負荷を軽減	思川、巴波川堤防、拡腹強化堤防上避難場所、緊急時の
外来種植物の駆除	貴重動植物保全区域へ検討	堤防の強化(思川、巴波川)
地域の人々の湿地の保全・再生への参加を	水鳥を増やす方策の検討	災害時の防災ステーション設置
ヨシ焼	遊水地内の生物の現状目録化	治水のための防災センターは各自治体でどのように進めているか(4市2町)の全体像
	1ha観察コースの策定	排水機の補修又は新規設置
	湿地再生実施地の「生きもの調査」を続ける	
	パトロール(各県の鳥獣保護員の活用を含む)	
	盗損対策、監視、巡視等	
	野生生物の対策	
	野生生物、植物の外来種や、哺乳動物(イノシシ)等に対する対応	
	有害動物の扱い	
	野生動植物保護に関する部会の設置	

両立	エコミュージアム	環境保全
治水と自然の保護	エコミュージアム	ゴミ対策
工事の実施に当たっての関係者の協議が出来るシステムづくり	エコミュージアム	計画的なクリーン作戦の実施
	エコミュージアムのセンター設置について	
	「渡良瀬遊水地エコミュージアム」を考える	

## 分類結果(人々の交流・教育・普及啓発検討部会)

情報	人材育成	学習
利活用の情報の統一(例)年間利用、イベント情報	普及啓発のための人材育成	遊水地の環境学習
Webサイトの制作(情報発信)情報一元化	指導者の育成	渡良瀬遊水地環境学習プログラム(ネイチャーゲーム)
主要イベントの情報一元化	指導者の育成ボランティア	環境学習の充実(講師等の確保育成)
情報の収集と効果的な発信について	来遊者の対応、案内等の充実(ガイドの育成)	多様な自然環境が多様な生物の推進につながり、それが人間社会を豊かにすることにつながることを実感する体験活動の促進・実施
案内のネットワーク化(連絡網)	問合せに対応出来る人材の養成	教育の為としての活用
観察(日時の調整)野鳥、植物	ボランティアガイドの養成の仕方	教育・普及啓発のために教材作り
ガイドマップ(遊水地全体+周辺地域)	観察会等の指導者のネットワーク	資料等の整備
渡良瀬遊水地ガイドブック	2020年に向けての外国人対策(案内)	遊水地の歴史(学習)
統一パンフレット英語版等	渡良瀬遊水地ガイド(ホームページ版)(広報活動)	遊水地の歴史を忘れないようにどうしたら良いか話し合う
情報提供の場(ビジターセンター)の整備	過去、現在、未来、を若者に関心を持たせる	遊水地の歴史
ビジターセンターの場をどうするか	遊水地を守っていく人々を育てるためにどのようにしたら良いか考える。話し合う。	水塚、揚舟等利用した防災教育
小学生等の自然学習宿泊施設の設置		地域の小学生に対する治水・利水の学習
野生動物・植物の博物館も兼ねる		
各エントランス		
行事(掲示板設置)		
協同		

その他	イベント
子どもの遊び場	スポーツイベント
来訪者への対応向上(サイン計画、イベント等PR)	レクリエーションや大会
自治体役員の継続的な会員体制	市民に対し、広く知ってもらう機会の実施

## 分類結果(地域振興部会)

観光	産業	アクセス・道路
エコツーリズム	ヨシ利用	アクセス道路ネットワーク化
観光	ヨシの新たな利用	遊水地利用する為の道路作る
		野渡橋の通行が出来る事
		小山方面より遊水地内に入る道路の拡張、補修等
		アクセス道路の一部に渡舟を導入
		回遊性の向上(サイクリングロードの連携等)
		遊水地内道路案内(サイン)
		道案内、看板類の整備